

2022年9月29日

各位

合同会社やんばる急行バス

バスの「スマホ定期券」を導入します

—遠距離区間の定期券も安心して購入・お使いいただけます—

合同会社やんばる急行バス（今帰仁村運天1、代表社員：宮城 勇）では、ウェルネット株式会社（札幌市中央区大通東10丁目11-4、代表取締役社長：宮澤 一洋）の提供するバス事業者向けソリューション「**バスもり!**」サービスにより、沖縄県内のバスでは初めてとなる「**スマホ定期券**」を**2022年9月30日10時より販売**します。

弊社の運行する高速バス「空港線」は、本島中南部と名護市、本部半島方面を結んでいます。走行距離が長い分、運賃がかさんでしまう（例：県庁北口～名護市役所前間の6か月定期券は21万7000円）にもかかわらず、従来は紙の定期券しか取り扱いがなかったため、

「通勤／通学利用したいが、定期券を無くさないか心配で買えない！」

…といった声をいただいていた。

そこで「スマホに表示するのでそもそも紛失できず」「万が一スマホを無くしても再発券可能」で安心な、スマホ定期券を導入することとしたものです。

弊社は「便利なバス」を目指してさまざまな取り組みを行ってまいります。これからもやんばる急行バスにご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

本件お問合せ：電話 0980-56-5760 / customercenter@yanbaru-bus.xsrv.jp

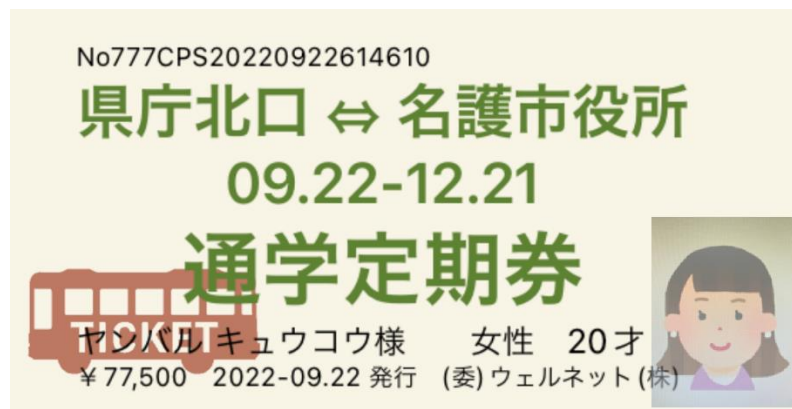
「バスもり!」について

ウェルネット株式会社の提供する「バスもり!」は、大手鉄道会社や大手バス会社計40社以上が導入する、公共交通の乗車券、回数券や定期券等の販売サービスです。

スマホ定期券で便利になること

- ・ 申し込み～購入～使用まで、スマホ1台で完結できます。
(無料アプリ「バスもり!」をダウンロードし、アプリ上での操作になります)
- ・ 紛失の恐れがなく、長距離区間の定期券も安心して利用できます。
(スマホの紛失、機種変の場合も、所定の手続きにより再発券できます)
- ・ 有効期間を過ぎると券が消えるので、「うっかり不正利用」がありません。
- ・ 使用期限が近づくと通知が来るので、継続購入も簡単です。

券面イメージ



※開発中のため変更する場合があります

その他

- ・ 定期券の価格は、従来の紙券と同額です（払い戻し手数料のみ異なる）。
- ・ スマホ定期券導入後も、紙の定期券の販売は継続します。
- ・ 10月5日（水）10時より、「バスもり!」により「スマホ回数券」も販売します。